

阪神・淡路大震災におけるごみ焼却施設等の被害状況

【中間処理施設の被害状況】

①兵庫県

設置主体	施設	被害状況	復旧 月日	現在ごみ 焼却能力(t/日)
神戸市(港島)	焼却	断水や橋不通のため収集不可、スロープに段差	2/11	300
神戸市(苅藻島)	"	断水や橋不通のため収集不可	2/6	400
神戸市(東)	"	地下浸水	2/20	230
神戸市(西)	"	断水のため焼却不能、クレーン故障	1/24	450
神戸市(落合)	"	断水のため焼却不能、1炉蒸気漏れ	2/23	450
尼崎市 第1工場	"	1炉に被害		345
尼崎市 第3工場	"	第3工場に被害		300
西宮市(東部)	"	断水のため焼却不能		450
西宮市(西部)	"	建屋一部崩壊		240
芦屋市	"	断水のため焼却不能、収集不能		150
明石市	"	クレーン、電気集塵機故障		150
川西市	"	炉のレンガが脱落、煙突破損		75
大阪湾広域臨海環境整備センター	積出基地	・神戸基地の進入車路のステージとの分離、ステージのジョイントの破損等により受入不可能 ・その他の基地は応急復旧により使用可能		

出典) 厚生省調べ

②大阪府

設置主体	施設	被害状況	復旧 月日	現在ごみ 焼却能力(t/日)
豊中市伊丹市クリーンランド	焼却施設	1、2号炉の煙突倒壊 1号炉の煙道破損 カセイソーダ原液タンク破損 洗煙装置の排水冷却装置破損 排水処理設備破損 燃料系統のLPガス配管破損	仮復旧 H7 2/27 本復旧 H8 3/29	870
池田市	焼却施設	焼却反応塔破損	H7 3/27	180
東大阪都市清掃施設組合	焼却施設	煙突破損	仮復旧 H7 3/31 本復旧 H7 9/29	1,200

出典) 大阪府資料

【最終処分場の被害状況】

最終処分場内の施設	主な被害	主な被害地域
貯留構造物	<ul style="list-style-type: none"> 目地部のずれ 目地の補修等の措置で止水性を確保すれば対応可能である。 土堰堤のクラック 表面の表層すべりによるものであり堰の倒壊などにつながるものではない。 	震源の北部地域
道路	<ul style="list-style-type: none"> 舗装面のクラック 盛土部等の弱部以外に、トラックスケールや橋梁との接合部など構造的な変化部で発生。特に通行する上での問題はない。 	大阪市よりの震源東部、明石市よりの西部および淡路島
浸出水処理施設	<ul style="list-style-type: none"> 蒸注配管及び送風配管が埋設部で破綻 活性炭吸着塔の基礎部や水槽とスラブの境界など構造的な変化部などにクラック <p>上記は、冬季であったため浸出水量がほとんどなかったため、補修までの間調整池に貯留して対応していた。</p>	一部
管理棟等建築物	<ul style="list-style-type: none"> 壁面にクラック 	震源地に近い処分場（一部）

出典) 最終処分場の地震被害点検手法開発調査報告書 (廃棄物研究財団 平成8年3月)